

達人

つりたくにこ

弓を知るゴウマン不尊なある男。
ある日、弓も鼻もへし折られ
教えを乞うて、弓の達人についてゆき
山中修行十数年



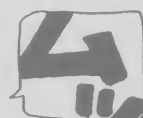
師をもしのぐ腕、と
噂されたにかかわらず
山からおりてきた時は、
茫然自失阿呆の面、



が、である、
人々は彼が期待通り
師以上に弓道の達人
となったことを、そのおそるべき
直感で認めた



私等は、訓練中に、岩からおちて頭を打ってバカになったと思うのだ。





おーい大変だ！
 ローゼキ者が
 センセを
 無いがしろに
 しているぞ、



わかつたぞ
 あれが
 彼の「実力」
 なんだ

